

会議等報告書(自治協第 3 部会)

件 名	令和 6 年度 第 6 回秋葉区自治協議会 第 3 部会		
日 時	令和 6 年 9 月 24 日(火) 15:30~17:00		
会 場	秋葉区役所 6 階 601・602 会議室		
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 佐藤委員 <input checked="" type="checkbox"/> 坂口委員 <input checked="" type="checkbox"/> 板井委員 <input checked="" type="checkbox"/> 甲田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 佐々木委員 <input checked="" type="checkbox"/> 森田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 荒井委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山崎委員 <input checked="" type="checkbox"/> 田中委員 <input checked="" type="checkbox"/> 古川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務局（加藤） <input type="checkbox"/> その他()		
作成日	令和 6 年 9 月 24 日(火)	作成者	佐 藤 重 勝
<p>1 開 会</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 令和 7 年度自治協議会提案事業について(全体)</p> <p>① 子ども真ん中事業等については、第 3 部会で行うことは困難である。</p> <p>② 事業名「Akiha おとな大学」の趣旨を踏まえて、内容を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居場所づくりについては、アンケートを実施し、その集計・結果をもとに活動の方向を探る。 ・ 令和 6 年度の事業内容を引き継ぐことを基本として、【文化・花とみどり】、【食】の 2 つの部門を設ける。 ・ 事業の実施に当たっては、次代に秋葉区の魅力を伝えるという観点から、試験的に子ども参加型のイベントを開催することも視野に置く。 <p>(2) もち麦・子どもの居場所チーム</p> <p>① もち麦フェスタのスケジュール変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 月 26 日の『にいがた秋葉っこふゆまつり』の中で行う予定の『もち麦フェスタ』の時間(11:00~12:00)を 11:30~12:30 に変更する。 (理由:ふゆまつりに参加するディンプルアイランドの子どもたちからも、『もち麦フェスタ』に参加してもらうため。) <p>② ふゆまつり実行委員会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実行委員会に第 3 部会も参加する。→まつりの内容を把握して、当日まで円滑に運営するため ・ 第 1 回実行委員会までの間に打合せ日を決めて、もち麦ストーリーの登場人物を確定し、ふゆまつり用のチラシの一部にもち麦フェスタの PR を入れてもらえるように準備する。← 登場人物は決定した。 ・ 第 1 回実行委員会：10 月 22 日(火)10 時～ 於 中野放課後児童クラブ ・ 第 2 回実行委員会：11 月に開催予定(田中委員も参加) <p>③ もち麦ストーリーは、最終的に YouTube に上げることを目標に動く。</p>			

(3) 講演会・トレッキングチーム

① 参加者事前配付資料について

- ・ ふれあい会館から出発して、菩提寺山までの往復の行程を表した地図：主要地点までの距離を示す。(佐藤)
- ・ しおりの内容：持ち物(山歩きに適した服装・靴、昼食、飲み物、雨具等)、注意事項を記載する。

② 参加者当日配付資料について

- ・ 矢代田の旧道入り口から五泉市門前までの仏路越えを記した地図(佐藤)
- ・ 班別名簿(同行委員名も記載)

③ 参加者アンケートについて

- ・ 昨年度の「花とみどりの講演会」アンケートを参考に作成する。

④ 当日のスタッフ(自治協委員・事務局)の人数と役割について

- ・ 坂口委員、板井委員、甲田委員、佐々木委員、森田委員、山崎委員、古川委員、加藤さん、佐藤の9名
- ・ 板井委員(ふれあい会館で待機) 加藤さん(緊急用の車両を配置)
- ・ 坂口委員・甲田委員・佐々木委員・森田委員・山崎委員・古川委員、佐藤(班に分かれて同行)
- ・ スタッフは、8:30にふれあい会館に集合する。

⑤ 持ち物

- ・ インカム各グループ1台、加藤さんで計4台(事務局)
- ・ 熊鈴(または笛)を持っている人は持参する。
- ・ 救急箱(事務局が準備し、最後尾グループのスタッフが持つ)

⑥ 雨天時の講座資料について

- ・ 仏路越えについて → 当日配布の資料をもとに説明する。(佐藤)
- ・ 「歴史と自然の菩提寺山」について、ガイドから説明してもらう。(坂口)

⑦ 「知学 Labo」ガイドとの打合せについて

- ・ 日時については、事務局がガイドと日程調整を行う。
- ・ 作成した資料をもとに、説明内容について打ち合わせる。